

京都工芸繊維大学 Open Campus -2023-

地域創生Tech Program デザイン・建築学課程
2回生 川野涼香

自己紹介

名前：川野涼香

所属：デザイン・建築学課程

地域創生Tech Program

(地域テックやテック生と呼ばれる)

→https://www.kit.ac.jp/edu_index/school-science-and-technology-color/tech-program/



学年：2回生

出身：岡山県

プレゼンの流れ

1.ダビンチ入試の特徴

2.体験談

- ・ダビンチ入試受験を決めたきっかけ
- ・入試対策
- ・受験した感想
- ・入学前教育の感想

3.大学生活

4.ひとこと

ダビンチ入試の特徴

- 選考は2回（第一次選考と最終選考）
- 大学入学共通テスト免除
- 個別学力試験免除
- ダビンチカレッジ・レディネスプログラムの実施

* ダビンチカレッジ・レディネスプログラムとは

ダビンチ入試合格者対象の入学前教育のこと

略称はダビンチCRプログラム

選考方法

- 志望理由書

- 面接

- スクーリング

(大学で講義を聞く→レポート作成&提出)

- 口頭試問

- グループディスカッション

- プレゼンテーション

* 課程によって異なる組み合わせで選考される

志望動機

デザインに関われる職業に就きたい



高校1年生のときに京都工芸繊維大学を知る



一般入試で合格することを目標として設定



なぜダビンチ入試受験を？

受験を決めたきっかけ

高校3年生の夏前にダビンチ入試の
受験を勧められる

特別な入試では？

不安要素もあったため悩む

一般入試と
両立できる？

受験を決意

先輩の感想より

誰でも
受験できる入試

面白そうな入試のため
受験してみたい

落ちても
後悔しない入試

入試対策

ダビンチ入試 = 対策が分からない入試
→ 自分なりに工夫して対策

第一次選考

スクーリングとレポート

- ・ 情報収集
→ ノートにまとめる
- ・ レポートの過去問を解く
→ 先生に添削してもらう

一番楽しい試験！

最終選考

グループディスカッション

- ・ YouTubeで動画視聴
- ・ アドバイスを意識

プレゼンテーション

- ・ 模擬プレゼンで練習

臨機応変な対応が求められる試験

ダビント入試を受けて

- 勉強と対策の両立への懸念
→目標が明確になった&勉強意欲・成績UPした
- 集中力に合わせて勉強と対策を切り替え
→質のある勉強をするよう意識
- 大変だったものの対策開始時から試験までを通して成長できた！

工夫して
やりきる力

大学入学後の学びの
イメージが描けた

臨機応変な
対応力

ダビンチCRプログラム

- 数学や英語などの問題を解いて提出する課題
- 月に1度大学に行くスクーリング
- グループワーク実践（グループワーク→プレゼン大会）

入学前に友達が作れる！ & 先輩と話す機会！

大学生活

所属している団体

- 生協学生委員会
- テクテク工房
- フリーペーパーを作成する
インカレサークル

生協学生委員会

- 広報局
→生協機関誌「虹の旗」を作成
- Team AO
→ダビンチ生をサポート



テック テック 工房

- 地域創生Tech Program生が中心となって活動
- 昨年は松ヶ崎祭で編み物・個人制作・

ステッカーの販売

- ミニゲームの実施



テック生と仲良くなれる！

最後に

ダビンチ入試 ≠ 特別な人が受かる入試

高校生、浪人生、社会人と入り口が広い
→ 熱意がある学生なら誰でも受験ができる

迷っているなら挑戦してみよう！